LED-POWER

ELP1-350-125N/LPS05-350-60N 取扱説明書

(1) 性 能

ELP1-350-125N / LPS05-350-60N 共通性能

動作周囲温度	-20℃～60℃
動作周囲湿度	30%RH～90%RH
保存周囲温度	-20℃～70℃
保存周囲湿度	30%RH～95%RH(ただし、結露の無いこと)
防塵防水性能	IP56相当の実力は有していますが、看板内、防水仕様の電源ボックス内で使用して下さい。

個別性能

	ELP1-350-125N	LPS05-350-60N	
定格入力電圧	AC100V/200V 50/60Hz	AC100V/200V/240V 50/60Hz	
入力電圧範囲	定格入力電圧±10%	定格入力電圧±10%	
入力力率	AC100V 0.95以上	AC100V 0.93以上(出力DC30V-62V)	
	AC200V 0.90以上(出力DC70V-125V)	AC200V 0.90以上(出力DC50V-62V)	
	―――	AC240V 0.85以上(出力DC50V-62V)	
最大入力容量	50VA	28VA	
定格LED電流	350mA±5%	350mA±5%	
LED電圧範囲	50V～125V	20V～62V	
質量	約420g	約290g	

(2) ご使用上の注意事項

・LED POWERを安全にお使いいただくために、下記の事項をよくお読み下さい。

⚠ 危険

○必ず専用のLED照明器具と組み合せてご使用下さい。 感電や火災の原因になります。
○電源は、定格電圧の±10%、50/60Hz以外ではご使用にならないで下さい。 感電や火災の原因になります。
○接地を必ずとって下さい。 感電や火災や故障の原因になります。
○結線は圧着端子などで確実に結線をし、結線部は十分に絶縁を施して下さい。特に出力は電圧の高い直流電圧ですので不確実な結線により、リーク電流が発生しやすく、場合によっては感電や火災の原因になります。
○この説明書やLED照明器具の説明書等に従って確実に施工して下さい。施工の不備は火災や感電の原因になります。
○「LED-POWER」を分解・改造しないで下さい。 火災や感電、落下の原因になります。
○周囲温度は60℃以上の場所では使用しないで下さい。 火災の原因になります。
(製品の寿命を延ばすため、50℃以下の周囲温度で使用されることを推奨します。)

⚠ 警告

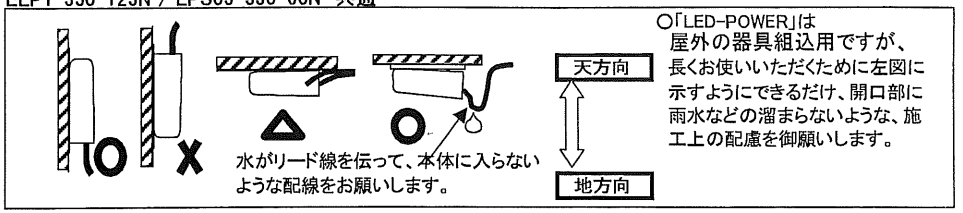
○二次電圧は高い電圧がかかっています。施工時は必ず電源を切って行って下さい。 感電の原因になります。
○一度電源を入れた後は電源を切って約5分経過するまでは二次リード線に触れないで下さい。 感電の原因になります。

⚠ 注意

○ケースの開口部から雨滴や結露の水滴が入り込む方向に設置しないで下さい。 感電や故障の原因になります。
○「LED-POWER」は照明器具に組込専用です。単独で機器外部に施工されると、電気用品安全法に抵触します。
○異常を感じたら速やかに電源を切って下さい。
○取付穴の二ヶ所で確実に固定下さい。落下の原因になります。
○負荷のLEDを確実に結線して電源を入れて下さい。二次側を短絡・開放状態で電源を入れないで下さい。
また間違って電源を先に入れた場合は必ず5分以上電源をOFFしてからLEDを結線して下さい。電源内部の電解ｺﾝﾃﾞﾝｻに充電された電荷でLEDに大電流が流れ、LEDを壊す場合があります。
○「LED-POWER」は二次側あるいは一次側での調光や点滅をしないで下さい。故障の原因になります。
○「LED-POWER」は一般照明用としては全く問題ない程度ですが、出力電流リップルがあります。 光を計測するなどの精密な用途にはご使用にならないで下さい。
○電源電圧が急に変動する場所でのご使用は避けて下さい。 照明器具の照度が変動する場合があります。
○電力線搬送機器を使用した電源に接続すると、搬送信号での通信ができない場合があります。通信に影響を与えないことを十分に確認の上、施工して下さい。

(3) 施工上の注意事項

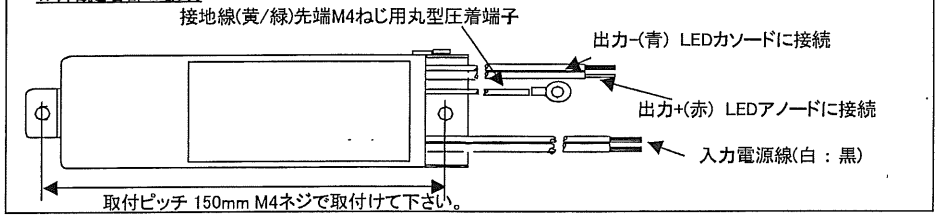
★ ELP1-350-125N / LPS05-350-60N 共通



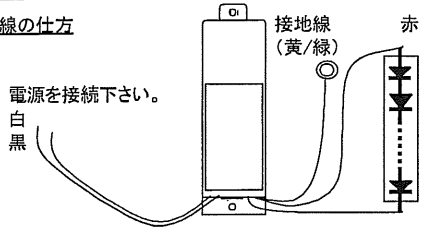
○「LED-POWER」は屋外の器具組込用ですが、長くお使いいただくために左図に示すようにできるだけ、開口部に雨水などの溜まらないような、施工上の配慮を御願いします。

★ ELP1-350-125N

1. 外観と各部の説明



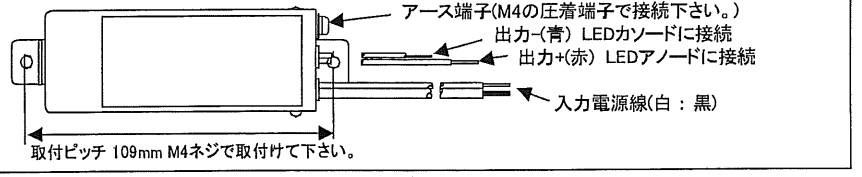
2.結線の仕方



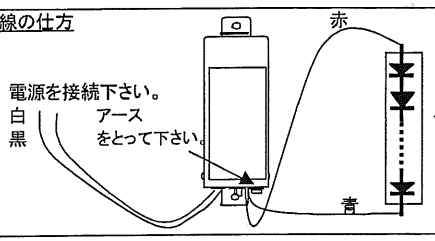
1. 結線は中継圧着端子などで結線をして下さい。
2. 結線部は絶縁を十分施し、リークなどの発生しないようにして下さい。
3. 接地を必ずとって下さい。

★ LPS05-350-60N

1. 外観と各部の説明



2.結線の仕方



1. 結線は中継圧着端子などで結線をして下さい。
2. 結線部は絶縁を十分施し、リークなどの発生しないようにして下さい。
3. 接地を必ずとって下さい。

LED-POWER

ELP1-350-125N/LPS05-350-60N 取扱説明書

(1) 性 能

ELP1-350-125N / LPS05-350-60N 共通性能

動作周囲温度	-20℃～60℃
動作周囲湿度	30%RH～90%RH
保存周囲温度	-20℃～70℃
保存周囲湿度	30%RH～95%RH(ただし、結露の無いこと)
防塵防水性能	IP56相当の実力は有していますが、看板内、防水仕様の電源ボックス内で使用して下さい。

個別性能

	ELP1-350-125N	LPS05-350-60N	
定格入力電圧	AC100V/200V 50/60Hz	AC100V/200V/240V 50/60Hz	
入力電圧範囲	定格入力電圧±10%	定格入力電圧±10%	
入力力率	AC100V 0.95以上	AC100V 0.93以上(出力DC30V-62V)	
	AC200V 0.90以上(出力DC70V-125V)	AC200V 0.90以上(出力DC50V-62V)	
	―――	AC240V 0.85以上(出力DC50V-62V)	
最大入力容量	50VA	28VA	
定格LED電流	350mA±5%	350mA±5%	
LED電圧範囲	50V～125V	20V～62V	
質量	約420g	約290g	

(2) ご使用上の注意事項

・LED POWERを安全にお使いいただくために、下記の事項をよくお読み下さい。

⚠ 危険

- ○必ず専用のLED照明器具と組み合せてご使用下さい。 感電や火災の原因になります。
- ○電源は、定格電圧の±10%、50/60Hz以外ではご使用にならないで下さい。 感電や火災の原因になります。
- ○接地を必ずとって下さい。 感電や火災や故障の原因になります。
- ○結線は圧着端子などで確実に結線をし、結線部は十分に絶縁を施して下さい。特に出力は電圧の高い直流電圧ですので不確実な結線により、リーク電流が発生しやすく、場合によっては感電や火災の原因になります。
- ○この説明書やLED照明器具の説明書等に従って確実に施工して下さい。施工の不備は火災や感電の原因になります。
- ○「LED-POWER」を分解・改造しないで下さい。 火災や感電、落下の原因になります。
- ○周囲温度は60℃以上の場所では使用しないで下さい。 火災の原因になります。
  (製品の寿命を延ばすため、50℃以下の周囲温度で使用されることを推奨します。)

⚠ 警告

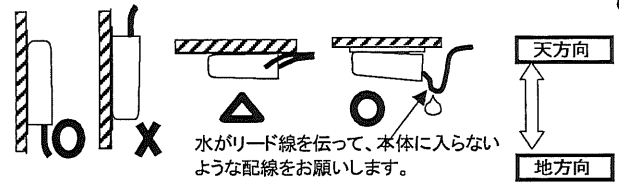
- ○二次電圧は高い電圧がかかっています。施工時は必ず電源を切って行って下さい。 感電の原因になります。
- ○一度電源を入れた後は電源を切って約5分経過するまでは二次リード線に触れないで下さい。 感電の原因になります。

⚠ 注意

- ○ケースの開口部から雨滴や結露の水滴が入り込む方向に設置しないで下さい。 感電や故障の原因になります。
- ○「LED-POWER」は照明器具に組込専用です。単独で機器外部に施工されると、電気用品安全法に抵触します。
- ○異常を感じたら速やかに電源を切って下さい。
- ○取付穴の二ヶ所で確実に固定下さい。落下の原因になります。
- ○負荷のLEDを確実に結線して電源を入れて下さい。二次側を短絡・開放状態で電源を入れないで下さい。
  また間違って電源を先に入れた場合は必ず5分以上電源をOFFしてからLEDを結線して下さい。電源内部の電解コンデンサに充電された電荷でLEDに大電流が流れ、LEDを壊す場合があります。
- ○「LED-POWER」は二次側あるいは一次側での調光や点滅をしないで下さい。故障の原因になります。
- ○「LED-POWER」は一般照明用としては全く問題ない程度ですが、出力電流リップルがあります。 光を計測するなどの精密な用途にはご使用にならないで下さい。
- ○電源電圧が急に変動する場所でのご使用は避けて下さい。 照明器具の照度が変動する場合があります。
- ○電力線搬送機器を使用した電源に接続すると、搬送信号での通信ができない場合があります。通信に影響を与えないことを十分に確認の上、施工して下さい。

(3) 施工上の注意事項

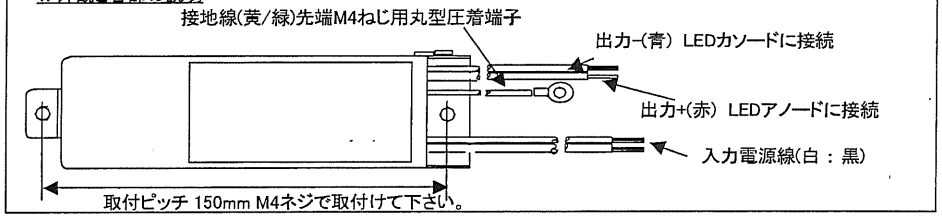
★ ELP1-350-125N / LPS05-350-60N 共通



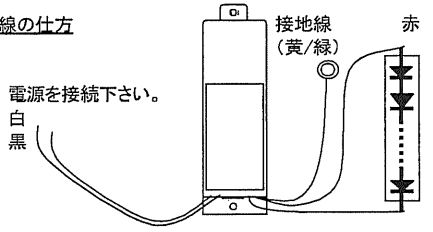
○「LED-POWER」は屋外の器具組込用ですが、長くお使いいただくために左図に示すようにできるだけ、開口部に雨水などの溜まらないような、施工上の配慮を御願いします。

★ ELP1-350-125N

1. 外観と各部の説明



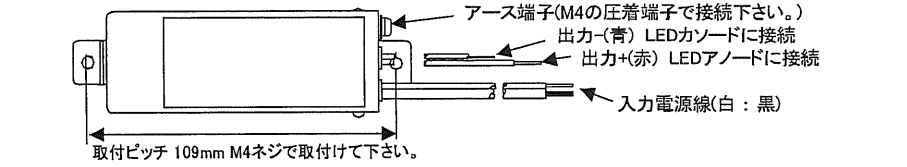
2.結線の仕方



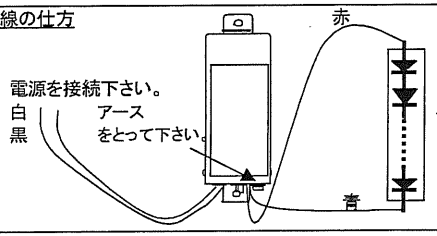
1. 結線は中継圧着端子などで結線をして下さい。
2. 結線部は絶縁を十分施し、リークなどの発生しないようにして下さい。
3. 接地を必ずとって下さい。

★ LPS05-350-60N

1. 外観と各部の説明



2.結線の仕方



1. 結線は中継圧着端子などで結線をして下さい。
2. 結線部は絶縁を十分施し、リークなどの発生しないようにして下さい。
3. 接地を必ずとって下さい。